



2026年3月6日

各 位

上場会社名 トミタ電機株式会社
 代表者氏名 代表取締役社長 神谷 陽一郎
 (コード番号 6898)
 問合せ先責任者 管理本部総務課長 福田 実
 (TEL 0857-22-8441)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、2025年9月3日、及び、2025年12月12日に公表した、2026年1月期通期業績予想を下記のとおり修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 業績予想数値の修正について

(1) 2026年1月期通期連結業績予想数値の修正 (2025年2月1日～2026年1月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	1,650	△ 38	△ 16	129	158.84
今回修正予想(B)	1,603	△ 61	△ 27	123	151.82
増減額 (B-A)	△ 47	△ 22	△ 11	△ 5	
増減率 (%)	△ 2.9	-	-	△ 4.4	
(ご参考)前期実績 (2025年1月期通期)	1,421	△ 171	△ 167	△ 171	△ 220.67

(2) 2026年1月期通期個別業績予想数値の修正 (2025年2月1日～2026年1月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	999	△ 26	△ 22	123	152.08
今回修正予想(B)	938	△ 50	△ 36	115	141.30
増減額(B-A)	△ 61	△ 23	△ 14	△ 8	
増減率 (%)	△ 6.1	-	-	△ 7.1	
(ご参考)前期実績 (2025年1月期通期)	873	△ 46	△ 45	△ 49	△ 63.44

(3) 修正の理由

<連結業績>

2026年1月期通期会計期間におきましては、中国市場においてはEV関連の需要が堅調に推移し、国内においては顧客の在庫調整が改善したものの、全体的に緩やかな成長となり、売上高は16億3百万円となる見込みです。損益面では、原価率の低減、並びに経費等の削減に努めましたが、国内における円安進行や物価上昇ならびにエネルギーコストの高騰が継続し、製造コストや仕入れ原価の上昇により営業損失は6千1百万円、経常損失は2千7百万円、今期4月28日に情報開示した特別利益の発生により、親会社株主に帰属する当期純利益は1億2千3百万円となる見込みです。

<個別業績>

2026年1月期通期会計期間におきましては、連結業績において記載した内容と概ね同様の理由により、売上高は9億3千8百万円、営業損失は5千万円、経常損失は3千6百万円、当期純利益は1億1千5百万円となる見込みです。

(注意事項)

上記に記載した予想は、作成日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

以 上